朝日新聞
東京
發行所 朝日新聞東京本社
東京市麹町區有樂町二丁目三番地
電話代表番號 丸之內（23）一二一一番 一四一一番
振替貯金口座 東京一七三〇番
編輯印刷發行人 本田親男
新聞定價 一部金六錢 一ヶ月金一円二十錢 國內郵税共金一円三十五錢 同上外國金四円
廣告掲載料 五號十五字詰一行金一円七十錢 指定料一行金五十錢以上
本社定期刊行物 週刊朝日 アサヒグラフ アサヒスポーツ 科學朝日 航空朝日 婦人朝日 コドモアサヒ アサヒカメラ 縮刷版（東京）

米大統領の親書捧呈

東郷外相は八日午前零時廿分グルー駐日米國大使と會見、同大使からル米大統領より天皇陛下に對し奉る親書を受理するや、午前二時深更にも拘らず宮中に參內、天皇陛下に拜謁仰付けられ同親書を捧呈したのち、聖旨を拜して御前を退下、同七時卅分再びグルー米大使と會見、回答を手交した

ハワイ・比島に赫々の大戰果

米海軍に致命的大鐵槌
戰艦六隻を轟沈大破す
航母一、大巡四をも撃破

我海軍が決行せる、大奇襲作戰の成果は、實に戰史にその比類を見ぬ赫々たるものであつた、戰艦二隻は瞬時を出でずして轟沈（轟沈とは一分間以內に沈沒することをいふ）他の四隻は大破し、さらに大型巡洋艦四隻は大破、航空部隊に大打撃を與へ、ホノルル沖における航空母艦一隻と合して巨艦を失ふこと實に十一、こゝに米海軍は致命的な深傷を負つたものといふべく、フイリッピンの敵空軍の潰滅とあはせて、輝かしき戰果はわれらの頭上に燦として輝いたのである、我に一隻の損害なく、太平洋を壓する大機動作戰は世界を驚倒せしめるに足る大成功を收めた

【大本營海軍部發表 八日午後八時四十五分】

一、本八日早朝帝國海軍航空部隊により決行せられたるハワイ空襲において現在までに判明せる戰果左の如し

戰艦二隻轟沈、戰艦四隻大破、大型巡洋艦約四隻大破

以上確實、他に敵飛行機多數を撃墜撃破せり、わが飛行機の損害は輕微なり

二、わが潜水艦はホノルル沖において航空母艦一隻を撃沈せるものの如きもまだ確實ならず

三、本八日早朝グアム島空襲において軍艦ペンギンを撃沈せり

四、本日敵國商船を捕獲せるもの數隻

五、本日全作戰においてわが艦艇損害なし

畏し陸海將兵に勅語

【陸海軍省八日午後二時同時發表】本日陸海軍大臣を宮中に召させられ、左の勅語を賜りたり

勅語

曩ニ支那事變ノ發生ヲ見ルヤ朕カ陸海軍ハ勇奮健鬪既ニ四年有半ニ彌リ不逞ヲ膺懲シテ戰果日ニ揚ルモ禍亂今ニ至リ尚收マラス朕禍因ノ深ク米英ノ包藏セル非望ニ在ルニ鑑ミ朕カ政府ヲシテ事態ヲ平和ノ裡ニ解決セシメムトシタルモ米英ハ平和ヲ顧念スルノ誠意ヲ示ササルノミナラス却テ經濟上軍事上ノ脅威ヲ増強シ以テ帝國ヲ屈服セシメムト圖ルニ至レリ

是ニ於テ朕ハ帝國ノ自存自衛ト東亞永遠ノ平和確立トノ爲遂ニ米英兩國ニ對シ戰ヲ宣スルニ決セリ

朕ハ汝等軍人ノ忠誠勇武ニ信倚シ克ク出師ノ目的ヲ貫徹シ以テ帝國ノ光榮ヲ全クセムコトヲ期ス

右勅語を拜受し陸海軍大臣は左の如く奉答せり

奉答文

臣英機
臣繁太郎

誠恐誠懼謹テ奏ス帝國未曾有ノ難局ニ方リ優渥ナル勅語ヲ賜フ臣等感激ノ至ニ堪ヘス臣等協力一致死力ヲ盡シ誓テ聖旨ニ應ヘ奉ランコトヲ期ス臣英機臣繁太郎誠恐誠懼陸海軍ヲ代表シ謹テ奉答ス

昭和十六年十二月八日
陸軍大臣 東條英機
海軍大臣 嶋田繁太郎

戰艦ウエスト・ヴアージニア撃沈

【ブエノスアイレス特電七日發】米戰艦オクラホマ號（二萬九千トン）はホノルル沖の海戰で炎上しつゝあると

ニューヨーク發アヴアス電によると米國戰艦ウエスト・ヴアージニア號（三一、八〇〇トン）は轟沈されたと

【ベルリン本社特電八日發】わが空軍の爆撃による米戰艦オクラホマ號の炎上は我軍の空中魚雷の命中の結果であると信ぜられる

【註】ハワイ沖でわが海軍のために海底に消えた敵艦名は外電を綜合したところによれば戰艦はウエスト・ヴアージニア號（三万一千八百噸）オクラホマ（二万九千噸）航空母艦はエンタプライズ（二万九千九百噸）なることが確實のやうである

比島で敵機百を撃墜

【大本營陸海軍部發表】（十二月八日午後九時）帝國陸海軍航空部隊は本八日緊密なる協力のもとに比島敵航空兵力ならびに主要飛行場を急襲し、イバにおいて四十機、クラーク・フイールドにおいて五十乃至六十機を撃墜せり、わが方の損害二機

米自慢の『空の要塞』撃滅
ハワイで三百機撃墜か

八日未明を期して水も洩らさぬ奇襲作戰に、わが陸海鷲は機密無雙の活躍をなし、未曾有の戰果をあげ、一億國民の血潮を湧かせたが、中でも海鷲のフイリッピン島のイバ、クラーク飛行場を襲ひ、イバにおいては四十機、クラークで五十機乃至六十機を撃破したが、その中には米空軍が威力を世界に誇示しABCD線に有事の際こそはと期待せしめた空の要塞ボーイング十七型超重爆撃機四十機、長距離飛行艇三十機の大部分が含まれてゐた、これらの爆撃機こそは日米破局の暁には一擧に日本本土を空襲せんものと企圖して集中してゐただけにこの全滅は米國の企圖を粉砕したばかりでなく、逆に我が方において先制爆撃を敢行したものといへる、又ハワイにおいては少くとも二百機を下らぬ—外電は三百機と報じてゐる—敵機を果敢なる海鷲は撃破してをり、その中に空の要塞が入つてゐることには疑ひないからこれで米空軍が日本本土を空襲しようとした野望は一應挫折したことにはなる、しかし戰は始まつた許りである、海鷲のこの偉勲も決して日本本土を空襲から安全ならしめたとは云へない譯で、國民はこれに慢じて防空を疎かにしてはならぬ、戰ひはこれからなのだ、國民はこの海戰の緒戰における偉勲を稱へるとともに兜の緒を締めねばならぬ

ウエーク島を占領

【ブエノスアイレス特電七日發】ニューヨークからのアヴアス來電によれば、日本軍は七日ウエーク島を占領した

泰に友好進駐〔交渉成立〕

【大本營陸海軍部發表】（八日午後九時）帝國陸海軍は緊密なる協同のもとに本八日午後泰國に友好的に進駐を開始せり

【情報局發表八日午後八時二十分】日本軍の泰國內通過に對する泰國側の便宜供與に關し本八日午後零時三十分日泰間の交渉成立せり

【バンコック八日發同盟】八日午前十時半坪上大使とピブン首相間に軍隊通過協定が成立した、よつて我が軍は首都バンコックを始め東部南部の各要地に向ひ堂々平和進駐を開始した

皇軍、シャム灣に上陸

【バンコック八日發同盟】日本軍は八日マレイ半島泰國領土のシャム灣に臨む數地點に上陸した

泰政府發表

【バンコック八日發同盟】泰政府はラジオを通じて、日本軍が南部泰の要地〇〇に上陸した旨發表した

マレイ半島上空を制壓する我が陸鷲 現地撮影 〇〇（空輸）隊

ホノルルに大火災
我が軍艦砲撃繼續

【リオデジャネイロ特電七日發】ホノルル港外の〇隻の日本軍艦は絶えず砲撃を續け、全市民は地下室に避難勸告を受けた、市街にはひつきりなしに日本空軍の爆彈、砲彈が落下しホノルルは大火災を起した

陸鷲香港の敵機を撃砕

【大本營陸軍部發表】（八日午後五時）我が陸軍飛行隊は本八日早朝來、比島方面要衝に對し大擧空襲し甚大なる損害を與へたり

【大本營陸軍部發表】（八日午後五時）南支方面帝國陸軍飛行隊は八日早朝香港北方の敵飛行場を急襲し、同飛行場にありし十四機中十二機に低空銃撃を加へこれを炎上せしめたり、我に損害なし

ルソン島北部飛行場爆撃

【マニラ八日發同盟】フオルト・ストツトセンバーグ（北部ルソン島司令部所在地）よりの來電によれば、日本空軍は八日午後同地を空襲しガソリンタンクを爆砕した外飛行場に大損害を與へ負傷者五十名を出した

香港方面全沿岸を封鎖

【上海特電八日發支那方面艦隊報道部八日發表】吉田支那方面艦隊司令長官は香港方面の作戰に關し、本日正午（日本時間）左の宣言を發するとともに、在上海總領事館を通じ各國外交官憲および海軍側に通告せり

本官は昭和十六年十二月八日正午、香港植民地（英領香港および英國租借地）の全沿岸を、本官の指揮下に屬する海軍兵力をもつて封鎖しこれを維持することならびに右封鎖地域內にある友邦および中立國の船舶に對し、封鎖地域を退去するため三十六時間の猶豫期間を與ふべきことを宣言す、右封鎖を破らんとする一切の船舶に對しては、國際法および帝國と中立諸國との條約に準りこれを處理すべし

米軍隊輸送船を撃沈

【ブエノスアイレス特電八日發】ニューヨーク來電によれば米政府は八日米軍隊輸送船とユー・スコツト特軍號がマニラより二千五百キロの海上において撃沈された旨發表した

【ブエノスアイレス八日發同盟】七日午後十時半（日本時間八日午前九時半）ラジオ放送によればサンフランシスコの西方約千三百マイルの地點を航行中の米輸送船團は潜水艦の攻撃を受けうち二隻は沈沒したとホワイト・ハウス當局が發表した

米軍戰死傷千余名

【ブエノスアイレス特電八日發】ニューヨーク來電アヴアス通信によれば、米陸軍省は日本軍のハワイ攻撃の結果米陸軍は戰死一〇〇余名戰傷三〇〇名を出したと公表また米海軍省の公表によれば、米海軍は日本軍の攻撃により戰死四〇〇名、戰傷三〇〇名を出したとなほこれらの數字には市民の死傷は含まれてゐない

・絶對有利の大布石
ハワイ奇襲の意義
帝國海軍の眞面目

帝國海軍が、つひに太平洋の怒濤を蹴つて鬼米、英軍と相見えた朝わが海軍艦艇および航空部隊によつて敢行された、ハワイ攻撃は、實に帝國海軍の傳統的眞面目を昂揚したばかりでなく、世界海戰史がいまだ記錄したことのない驚異的奇襲戰略に成功したもので、今後の太平洋に展開さるゝ戰局をわが方に絶對的有利な態勢で進めるための一大布石である

一、元來、眞珠灣軍港を中心とするハワイは米海軍が、太平洋作戰の一大樞軸點として眞珠灣軍港の築造に十億弗といふ巨費を投じたばかりでなく、多年にわたつてその築造に懸命となり、地中海のジブラルタルと相並んで、世界の二大軍港として米海軍が列強海軍に誇つてゐた、ハワイを頂點としてアラスカのダツチハーバーとパナマとを結ぶ線を底邊とする三角形こそ米海軍の太平洋三角形防衛線といはれた、他國軍の侵入を許さぬ米國の生命線であつた、この生命線の頂點を戰爭劈頭に覆滅されたといふわけである

二、さらに、ハワイは、日本から去ること三千百浬、反對にアメリカ西岸からは僅かに二千浬の洋上であるから有名な海軍評論家バイウオーターも『日本海軍が現在もつてゐる主力艦の隻數ではたうてい、貴重な艦隊を派遣するはずはない…』と斷じてゐたやうに、ハワイは、米海軍の對日渡洋進攻作戰の最重要な足場とこそなれ、日本海軍が、よもや對米決戰の血祭りにこゝを屠るといふ逆手戰法に出ることは、かつて世界の軍事專門家の腦底に存しなかつたのである

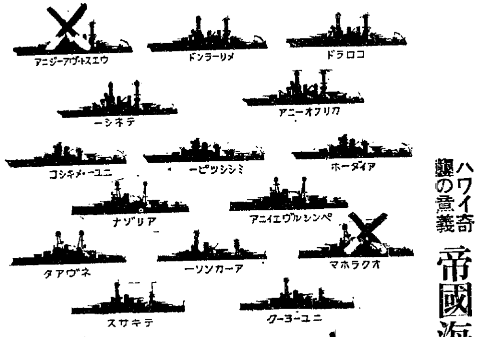
三、米海軍の太平洋艦隊は、特に本年恒例の大演習を中止して眞珠灣に集結し、同灣內外で絶えず猛訓練を行ひ、最近では眞珠灣を中心にだいたい戰艦九隻、甲級巡洋艦五隻、乙級巡洋艦六隻、驅逐艦十五隻、航空母艦二隻、潜水艦十隻位であつたやうである

わが海軍が、ことさらに日曜日の未明を狙ひしかも太平洋戰爭はまづ通商破壞戰から開始されるだらうといふ通說を一擲して堂々敵の主力部隊の攻撃を敢行したことは全く敵の意表を衝いた奇襲戰法であつた

四、海軍航空部隊による空襲の戰果を、大本營海軍部公表や外電等の情報を綜合してみると轟沈大破された艦數は[illegible]であるが、空襲によつて主力艦二隻の轟沈（轟沈といふのは一分間以內に沈沒することをいふのである）をはじめかやうな多數を撃破したことは、今次の歐洲大戰などにもみられない驚異的戰果である

ことにウエスト・ヴアージニア號は、本年に入つて就役したばかりのノース・カロライナ號、ワシントン號をのぞけば、米海軍のもつてゐる主力艦中でももつとも新鋭として、かつて太平洋艦隊の旗艦だつたことがあり本年初頭の編成では戰鬪部隊第四戰艦戰隊の旗艦であつた、また、航空母艦エンタプライズ號は、米海軍のもつ航空母艦七隻の中の最新鋭を誇つてゐたものである

かやうに、ハワイ攻撃は、帝國海軍が、日露戰爭直後から、三十余年間にわたつて檢討をつゞけてゐた太平洋戰略の根幹であつたものであるが、第一日のわが海軍戰果に對して米海軍が如何なる手を案じて反撃に出づるか？ わが海軍のこれに對する万全の態勢こそ國民の注視すべきところであらう


ウエスト・ヴアージニア
メリーランド
コロラド
テネシー
カリフォルニア
ニユーメキシコ
ミシシッピー
アイダホ
アリゾナ
ペンシルヴエニア
ネヴアタ
アーカンソー
オクラホマ
テキサス
ニユーヨーク
ワシントン
ノース・カロライナ

（凸版は米國現有主力艦、×印は判明した撃沈艦）

國民貯蓄組合預金御取扱
三井銀行

重慶對日獨宣戰

【サンフランシスコ八日發同盟】AP重慶電によれば重慶政權外交部長郭泰祺は八日米人記者に對し重慶政府は日本およびドイツに對し宣戰を布告するに決したと語つた

中米の二國
對日宣戰

【ブエノスアイレス七日發同盟】情報によればニカラグワ、コスタリカ兩國政府は七日夜日本に對し宣戰を布告したと傳へられる

濠も宣戰布告

【ブエノスアイレス特電八日發】ニューヨーク發アヴアス通信の報道によればコロンビア放送會社濠洲特派員は濠洲政府が八日對日宣戰布告を行つた旨報道してゐると

社告

記事輻湊につき本日は小說、學藝、科學、圍碁、將棋、家庭を休み各面に重要記事を滿載いたしました

米大統領聲明
今曉 兩院緊急會議召集

【ワシントン七日發同盟】ルーズヴエルト大統領は七日軍首腦部會議に引續き夜、ホワイト・ハウスに閣員及び議會領袖の合同會議を開催、日米開戰に伴ふ對策につき協議した、その結果大統領は八日午後零時半（日本時間九日午前二時半）上下兩院の合同緊急會議を召集、聲明を行ふに決し、その旨スナリー上院外交委員長より發表した

米、帝國大使館を嚴重警備

【ブエノスアイレス特電七日發】ワシントン發電によればワシントンの日本大使館の周圍には刻々群衆が集りつゝあり、米當局では大使館の嚴重な警戒措置を行つてゐる、わが野村大使は國務省に對し外交旅券の下付方を請求した

國際知識及評論 十二月號 定價四十錢・送料二錢
世界と我等 十二月號出來 定價十五錢
東京丸ノ內仲三ノ一 日本國際協會 振替東京一五五八一

同志社大學教授 田畑忍著
法・憲法及國家
B6上製三三〇頁 價二・三〇 送料・一四
新刊
二元的國家論の立場から、法と政治と國家との相互の關聯と統一について思考し來つた著者の法・憲法及國家に關する諸論稿を收めたもの、前著『法と政治』に示された犀利なる理論は今や一段の深さと廣さとを加へて展開されてゐる。
東京 振替東京一六番
日本評論社

三笠書房 新刊
東京神田西神田 振替二二〇九六
林信雄著 民法學入門 價一・八〇
國民的教養としての民法學入門。
峯村光郎著 經濟統制法 價一・八〇
經濟法の基礎理論と現行法の解明
大久保康雄著 アメリカ文學史 價一・〇〇

二高教授 次田眞幸著
萬葉集評說 （A5布裝七百頁） 定價五・七〇 〒三〇
日本古代文藝の代表として又日本精神の源流を探るべき國典としての萬葉集より其精華を選び、多年の研究に基く穩健懇切な語釋と流暢な口語譯とを施し、更に淸新な鑑賞批評と學的考察を加へ、且つ萬葉精神の闡明に努めた新著
次田潤著 ▲古事記新講 價五・〇〇
同 ▲祝詞新講 價四・五〇
同 ▲國文學史新講 上三・五〇 下五・〇〇
東京神田錦町 振替東京一九九四 明治書院

◆ラジオ新書◆
63 保科孝一著 標準語研究
64 五十嵐祐宏著 聖德太子十七條憲法
65 德增榮太郎著 中世都市と近世都市
59 藤田元春著 伊能忠敬の測量日記 待望の增刷愈々出來!!
日本出版文化協會第一回推薦圖書
ラジオ科學全書31 送信機計算問題解法
東京市芝區田村町一ノ四 振替東京四九七〇一番
日本放送出版協會

谷口雅春新刊
生命の實相 布裝第十九卷配本中 價二円 送一四
幸福篇
東西古今稀有の實踐幸福論として幸福の內容方法實踐等一切を說くもの右第十九卷也。左二著は精神哭の最高峰だ
孔子を現代に生かす 2.20 送14
精神分析の話 2.30 送14
東京・赤坂・乃木坂 振替東京五五五一九 光明思想普及會

社團法人同盟通信社編纂
同盟時事年鑑 昭和十七年版 B5判上製箱入總頁八〇〇頁 價參圓 〒卅三錢
近日發賣
同盟の世界的大通信網と完備せる調査設備とによつて成る新鮮完璧にして理想的な盛容を誇る一大綜合年鑑。日常百科辭典としてもまた敢へて學校、圖書館、會社、事務所は勿論國勢標識として全家庭必ず一冊の常備を懇む。
東京麹町日比谷公園・市政會館內 社團法人同盟通信社出版部

寫眞新技法讀本
サロン作家として令名高き立花浩氏の著。印畫紙を使用せずして作畫する興味深く實際的な新技法公開 B6判豪アート美裝作例豐富 價三円二十錢 〒10
獨文ファウスト
發賣と同時に全國獨逸語學徒の間に果然評判となり賣切近し。ゲーテのファウスト全篇の精刻版。本文黑赤二度刷B6五百頁豪華本 價八円五十錢 〒三
光画荘

平尾道雄著
天誅組烈士 吉村虎太郎 B六判並製三二四頁 定價一・七〇 〒一〇
最新刊
聖地大和に討幕の烽火を揚げた天誅組の花、吉村虎太郎が山峽の庄屋に生れ、封建下にあえぐ農村を護り農民を指導した、維新にかける代表的農村勤皇家としての面目を、斷簡零墨も洩さず委く考證し、烈々火の如き一生を綴つたものが本書である。世多く天誅組に關する著書あれど、寅龍吉村氏の傳は是を以つて最初とし、また他に虎太郎傳を見せざるべし。
東京品川上大崎 大道書房

新日本文學全集
高見順集 （第十三回配本開始）
饒舌的說話體なる文學技法の創始者たる高見氏が今やこの時代的感覺を銳敏に表現した獨特な境地を乘り越えてますます文學的困難の境に入りたるを示す代表作
目次 如何なる星の下に、流木、外人、會社、神經、机上生活者、心理的、由湯、たんぽ頭、祀子の死、更生記。
豫約定價一冊一圓五十錢・送料十四錢・申込金一圓
東京芝區新橋七 振替東京二〇四八 改造社

隨筆五佳撰
圓地文子 南枝の春
人・自然・文學に寄せての著者の豐かな情感と精緻な抒情は、絢爛と洞察と教養の流露した香高い隨筆集となつた。 價一・八〇 〒一〇
橫山美智子 生活の目標 二・〇〇 〒一〇
森田成吉 花ある路 二・〇〇 〒一〇
川子 季節の隨筆 一・七〇 〒一〇
岡田三郎 生活の文學 一・八〇 〒一〇
東京市芝區田村町 振替東京九三二三 萬里閣